

『政治の大掃除を仕掛ける！』 ～政治の現実を知る～

奈良市議会の横井雄一です。普段は奈良市内の会社に勤めています。

四年前、私は政治の世界に飛び込みました。

四年間、お支えくださいまして本当に有り難うございます。

選挙の度に、政治家は、例えば「笑顔のまちにします」「改革します」と、
良いことばかり言います。

しかし、みなさん、世の中、良くなりましたか？

私は、議員になって気がついたことがあります。

選挙で良いことばかり言っても、実行に移さない人が多すぎます。

言ったことをどこまでどれだけやる努力をするか。

政治家は実行がすべてだと思っています。

そして、議会の体質も、市役所の体質も、とても古い。

政策を実行する土台すらできていないということなんです。

このままでは奈良はどんどん衰退していくと思います。

四年に一度、ただ漫然とやる選挙はやめて、この夏の選挙は、みなさんの選択によって、奈良市の
将来を決める選挙にしたいと思っています。

この奈良から、『政治の改革』を仕掛けたいと思います。

『今までのやり方を打ち破る！』 ～税金の使い方を見直す～

私たちが働いて納めている税金を、暮らしに必要なことに使うためには、
今まで当たり前に来てきたことを見直す必要があります。

例えば、奈良市の家庭ごみを集める仕事は市役所でやっていますが、
市役所でやり続けていると、民間会社でやるよりも三倍も四倍も税金を
使っています。

テロップ

奈良市は高いですね。

奈良市のやり方はおかしいと思い、私一人、議会で問題提起しました。

もちろん、職員さんをクビにはしません。

定年退職される人の仕事を、少しずつ、毎年、民間会社に頼んでいくやり方です。

私の提案に対しジャマばかりする人がいっぱい出てきました。しかし、みなさんの応援と、今の奈良市長・仲川げん市長の英断によって、今年、四月一日から民間会社への委託が始まったんです。

この改革によって生み出したお金は、私たちの暮らしに本当に必要な
福祉・医療・教育に使われます。

これが税金の使い方を見直すということなんです。

改革は反対がつきものです。

しかし、政治家は時には反対があることも、決断し実行しなければなりません。

『奈良を人が集まるまちにする！』～奈良市の将来像～

私は、奈良市の将来像を持っています。

奈良に住む人を増やす。奈良で働く人を増やす。奈良の観光客を増やす。

奈良を人が集まるまちにする、

世界にたったひとつの奈良をつくること、世界で一番素晴らしい町、奈良をつくることです。

そのための公約は、五つです。

一つ目は、「こどもたちが将来子どもをつくりたいと思える奈良をつくること」

二つ目は、「お年寄りを尊敬する奈良をつくること」

三つ目は、「奈良で働きたい住みたい若者を応援する奈良をつくること」

四つ目は、「世界で一番訪れてみたいと思える奈良をつくること」

五つ目は、「政治をわかりやすく伝える奈良をつくること」です。

世界にたったひとつの奈良をつくるために、奈良の良いところをみがく。そして、市民のみなさんを裏切るような政治の汚れたところもきれいにする。

これが奈良の政治の大そうじをするということです。

『世界にたったひとつの奈良をつくる！』～横井雄一の約束～

1300年前の奈良、平城京遷都。この奈良から日本の国づくり、まちづくりが始まったんです。
今、平成の時代にもう一度、この奈良の地から、正しいまちづくりを始めましょう！

一昔前のように、人口も増える、税収も増える、奈良市が豊かだった
時代であれば、誰でもリーダーはできます。

でも今の厳しい時代は違います。リーダーは、さまざまな課題に闘う人でなければなりません。

何か新しいことをやろうとすると、必ずマイナス面だけを捉えて抵抗勢力が生まれます。みなさんの
の见えないところでコソコソやってきた人たちにとっては、私は面倒な人なのでしょう。

しかし、私は逃げません。

一生懸命行動して働いて、奈良市の将来をつくっていきます！

私の政治理念はただひとつ、

『自分たちが知らない間に、大事なことが一部の人たちによって決められる』。この体質を変えたい
んです！

私と一緒に、世界にたったひとつの奈良をつくりましょう！

そのために、奈良の政治の大そうじをしましょう！

奈良市民のみなさん、どうか、この横井雄一をご支援ください。

よろしく願いいたします。